眼科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

<u></u>	
研究課題名	網膜静脈分枝閉塞症に伴う黄斑浮腫のパターンと消失時期の関係
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長藤原祥裕
担当科等	眼科
研究責任者	(職名) 助教 (氏名) 坪井 孝太郎
試料・情報を利用する	非該当
学外の研究機関名・研	
究責任者名	
研究の意義・目的	BRVO に伴う黄斑浮腫の分布パターンと黄斑浮腫消失時期の関係につい
	て探索的に検討する。
対象となる患者さん	2013 年 3 月 31 日から 2019 年 3 月 31 日までに愛知医科大学病院眼科を
	受診し、網膜静脈分枝閉塞症(BRVO)と診断・治療され、初診時より
	24ヶ月経過観察ができた20歳以上の患者さんを対象とします。
研究の方法	本研究は、患者さんの診療情報を使用し、研究目的である BRVO におけ
	る黄斑浮腫の分布パターンと消失時期についての関係を検討することを
	目的としています。研究計画書及び研究の方法に関する資料は患者さん
	の希望があれば入手又は閲覧可能です。研究計画書及び研究の方法に関
	する資料を入手又は閲覧をご希望される患者さんは、下記問い合わせ先
	まで申し出てください。
研究期間	倫理審査承認日 ~ 2019 年 12 月 31 日
研究に用いる試料・情	情報:既に存在する診療情報(年齢、性別、視力、眼底所見、光干渉断
報	層計画像)等を使用する。
外部への試料・情報の	なし
提供	
試料・情報の利用又は	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わ
提供を希望しない場合	せ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学
	眼科学講座
	担当者:(職名)助教 (氏名)坪井 孝太郎
	〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1

電話 0561-62-3311(内線 22181)